

基本テーマは

# 「行革元年」

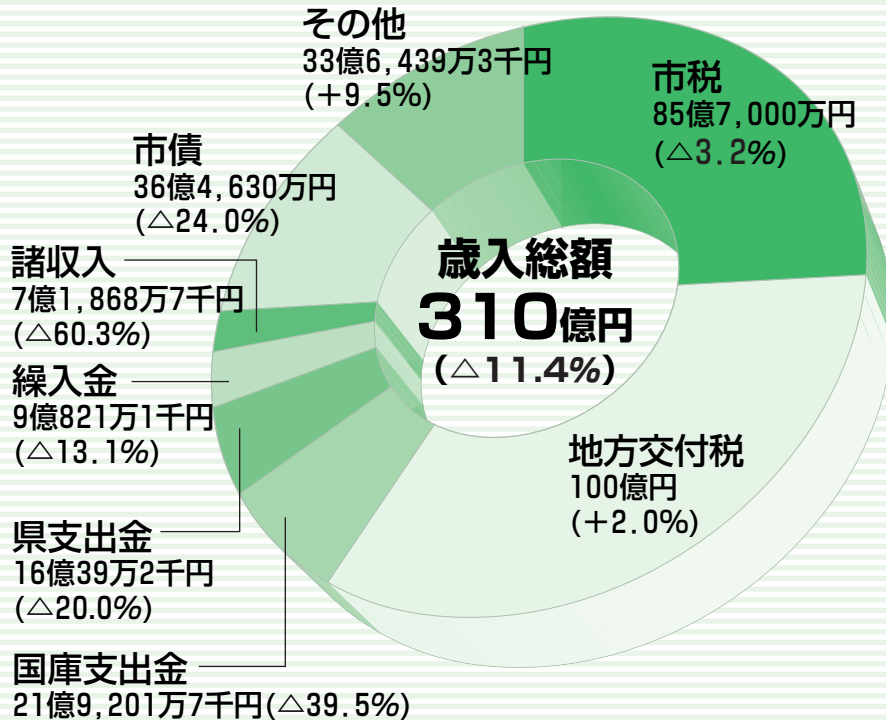
## 「未来の子どもたちへ」

平成18年度予算の概要

# 総額574億6,112万8千円

## (一般会計310億円)

歳入



### 重点施策の概要

市議定会定例会において、平成18年度予算案が可決され、成立いたしました。一般会計予算の総額は、310億円で、特別会計・企業会計を合わせた総額は、574億6,112万8千円となりました。

#### I 次代を担う人を育てるまちづくり

将来のまちづくりのために、次代の担い手としての人づくり、市民主体のまちづくりの実現に向けたすそ野を支えるひとづくり、歴史と経験を生かした固有文化の振興と国境を越えた市民交流を推進していきます。

#### II まち全体が生き活きた仕事のあるまちづくり

市民一人ひとりの生活が安定・向上するために、産業基盤の確立と就業機会の確保、観光産業の振興と交流人口の拡大推進、中小企業経営に対する支援と地場産業の育成、中心市街地・商店街の魅力向上、農林水産業の振興を図ります。

#### III 子どもからお年寄りまでが安心できる住みやすいまちづくり

市民一人ひとりが安全に、安心して暮らすことができるように、市民生活の利便性を支える都市機能の強化、希望と安心に満ちた福祉都市の形成、市民の健康づくりと生涯スポーツの推進を図ります。

#### IV 後世に誇れる美しいまちづくり

市民一人ひとりが誇れる美しく魅力的なまちになるように、豊かな自然環境を保全・活用する仕組みづくりと快適な生活環境の実現を目指します。

#### V 自ら考え自ら行う市民参加のまちづくり

市民一人ひとりが幸せになれるように、新市の一体感を醸成し、市民協働型市政の推進を目指すとともに、時代の変化に対応した市民サービスの推進、合理的かつ効率的な行財政運営に努めます。